

4D2U ナビゲーター : Flash を用いたウェブ上のインタラクティブ天文コンテンツの制作

4D2U Navigator : an interactive astronomical experience on your web browser

額谷 宙彦 [1]; 武田 隆顕 [2]; 加藤 恒彦 [2]; 林 満 [3]; 小久保 英一郎 [4]

Sorahiko Nukatani[1]; Takaaki Takeda[2]; Tsunehiko Kato[2]; Mitsuru Hayashi[3]; Eiichiro Kokubo[4]

[1] 理研; [2] 国立天文台; [3] 国立天文台; [4] 国立天文台・理論

[1] RIKEN; [2] NAOJ; [3] NAO; [4] NAO

<http://4d2u.nao.ac.jp/>

国立天文台 4次元デジタル宇宙プロジェクト(略称:4D2U)では、昨年10月にウェブサイト(<http://4d2u.nao.ac.jp/>)の大幅なリニューアルを行った。4D2Uナビゲーターは、このリニューアルに際して制作された、Flashを用いたインタラクティブな天文コンテンツビューワーである。

ユーザーはこのビューワーを用いて宇宙の階層構造の内部をスムーズに移動し、プロジェクトで制作された「月の形成」や「渦巻銀河の形成」といった天文シミュレーションの可視化映像を鑑賞することが出来る。

このコンテンツは我々のプロジェクトと独立系ウェブデザイナー/プログラマーとのコラボレーションの成果であり、これにより、リアルな科学的データを、より洗練されたインタフェースを用いてユーザーに提示することが可能となった。4D2Uナビゲーターは、このほど第9回文化庁メディア芸術祭において、審査員推薦作品に選出された。

本発表では、ナビゲーターのデモンストレーションを行い、併せて制作の狙いやウェブを用いたプロジェクトの成果普及の試みについて述べる予定である。